

# 平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農業政策課  
 担当名：企画・試験研究調整  
 内線：4035

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B7	次世代技術実証・普及センター整備事業費（継続事業第2年次支出額）			一般会計	農林水産業費	農業費	農業研究費	次世代技術実証・普及センター整備事業費（継続事業第2年次支出額）		
事業期間	平成28年度～平成29年度	根拠法令	なし				宣言項目	09	儲かる農業の推進	
							分野施策	040937	強みを生かした収益力ある農業の確立	
<b>1 事業の概要</b> 農業技術研究センター久喜試験場内に「次世代技術実証・普及センター」を設置し、県が責任を持って次世代技術の実証、普及を一元的に行う体制を整備する。  (1) 施設整備事業 △1,579千円 (2) 備品整備事業 △4千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 農業技術研究センター久喜試験場内に「次世代技術実証・普及センター」を設置し、県が責任を持って次世代技術の実証、普及を一元的に行う体制を整備する。  (2) 事業計画 平成28年度 建設工事（実施設計、撤去・建設工事） 62,380千円 平成29年度 建設工事（建設工事） 61,187千円 → 59,608千円 備品購入 20,769千円 → 20,765千円 合計 144,336千円 → 142,753千円  (3) 事業効果 高度な施設野菜栽培技術体系が確立することにより、県内農家の技術向上と経営改善が図られる。  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 次世代施設園芸拠点で行う実証内容と合わせて、県内農家への普及を図る。  (5) 補正予算の概要 入札差金による工事請負費、備品購入費の減額						
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)										
<b>3 地方財政措置の状況</b> 地域活性化事業債55,000千円の元利償還金の30%を後年度、基準財政需要額に算入										
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員人件費</b> 9,500千円×4人=38,000千円 (H29.4.1～)										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,583	県 債	△1,000						△583	80,373
現計額	81,956		81,000						956	